

山中湖村の夜明けは近い

みんなであえよう！ 土建と利権

あなたの誇れる一票で村が変わります

いよいよ、山中湖村の夜明けをかけた村長選挙が告示されようとしています。

今度の選挙の意味合いは、長年の土木公共事業中心の村政から、住民の暮らしを大切に村政に変えることができるか否かの分岐点なのです。

利権の噂や側近政治からくる不透明でワンマンな政治手法を変え、公平でガラス張りの政治を実現させなくてはなりません。この村政を刷新しようとする村民の願いと、

これまでの利権争奪の既得権益を、なんとか守ろうとする『力』との戦いでもあります。

この『力』の政治は、少し前までは近隣市町村にもみられましたが

、残念ながら、今は、南都留郡内を見渡しても、我が山中湖村だけではないでしょうか。

どの自治体も、住民主体の政治を取り戻しています。

隣の忍野村では、九月定例議会の内容を村内にテレビ放送し、十月には村長が住民との直接対話集会を開催しています。

最大のチャンスを生かそう！

今日までの選挙戦の前半を見てみると、村政の現状や将来を考へることをそっちのけで、リストラをちらつかせたり、下請けに指令をだして強引に個票を集めています。「返事をしろ」とか「署名しろ」とか、まったく人権無視です

これらは全て選挙違反の対象です。

こんなことをしていると、山中湖村は取り残されてしまいます！



財政を健全に ガラス張りの村政へ 元気な観光地に

今回の選挙では、大勢のご婦人方と青年たちが、自発的に立ち上がっています。今までこんな動きがあったでしょうか？「村を変えよう！」という願いを大きくひびかせて、必ず実らせましょう。

財政再建で見えるもの

話題の財政の健全化とは、借金返済だけではありません。バランスのとれた財政になれば、次のような積極財政への施策が可能になります。

- ◎ 既存施設の収益体質を向上
- ◎ 教育奨学金制度の設立
- ◎ 事業再生支援基金の設立
- ◎ 情報インフラの全村整備
- ◎ 福祉ネットワークの拡充

しかも、他力的な財政から自立した財政をめざすことにより、村民の暮らしと事業の両輪を底上げすることが出来ます。

観光政策面も、財政基盤の安定が大前提であり、施設の建設より

運営の英知が問われています。そのためには、住民の経験と知恵を結集して組織化すべきです。

税金の平等性と公平性

税金は、課税の平等性と使い方の公平性が何より大切です。この点につき多くの方々から疑問点や問題点を指摘されています。今後、も住民が、納得できる方向に、一議員として最善を尽くします

◎中傷ビラに一言

ビラの作成者は、起債残高の実情を認めており、平成十五年度以降の決算書等は、まだ議会にも報告されていないため、数値の根拠が不明であり、十五年度以降の返済グラフは、単なる予測値に過ぎません。

●知っていますか？

投票場で「票」の見せ合いや書いた票の確認をする行為は、**犯罪**です。

『公職選挙法』第228条（投票干渉罪）

「投票所、又は開票所において正当な理由がなくて選挙人の投票に干渉し、又は被選挙人の氏名を認知する方法を行った者は、

1年以下の禁錮、又は30万円以下の罰金に処する。」

注：投票の自由、投票の秘密は、絶対に守られなければなりません。今回はみなさんの「自由な投票」が保障できるよう、関係各方面に監視と協力を要請しています。

絶対、誘惑に負けないで下さい。